

運送で緊急の荷物が出ましたら、まずはご連絡ください。関西地区の物流のお悩みは、協和運送が解決いたします。

3月号

月刊 協和運送便



協和運送株式会社

TEL: 0800-200-7797

FAX: 072-887-3301

info@kyowa-u.com

今月の社長メッセージ



代表取締役 松本理智

皆様、いつもお世話になっております。
もうすぐ春ですが、朝夕は冷え込みますね。一日の寒暖差で体調を崩さないよう、体調管理には気をつけていきましょう。
そして毎年の事ではありますが、年度末にあたり一層気を引き締めて業務に邁進いたします。どうぞよろしくお願い致します。

また、日本経済そして世界経済はこの2年はコロナに振り回され、さらには今、ロシア・ウクライナ問題があり、明るい兆しはなかなか見えてこない状況ですが、今は耐え忍ぶ時と心に刻み出来る事を一つ一つ精一杯頑張りますので、今後とも協和運送を宜しくお願い致します。

今月の社員メッセージ

3月号を担当させていただきます井川です。
日差しもすっかりやわらかくなり日増しに春めいてまいりました。野山が若草色に染まり、早春の息吹を感じる季節となりました。協和運送のプチファームにも、野菜？ 苺？ 謎の花？ 達が小さな蕾を付けはじめています。協和運送には、園芸部と飼育部 野球部・釣部・etc. 会社で取決めをした訳ではありませんが、空いた時間に各々で気の合う者同士が集まり創作活動に勤しんでおります。プチファームの豊作と、皆様のご健康とご多幸を祈り申し上げます。思わぬ花冷えにお風邪など召されませんようくれぐれもご自愛ください。



井川 真由美



『NEVER SAY NO』こんな問い合わせもありました。

2日後に解体が迫った家屋から家具の搬出依頼

協和運送の対応:『NEVER SAY NO』 担当者:井川

家具数点を大阪～千葉県まで運んで欲しいと言うお問合せでしたが、受け付けた時間が夕方頃でした。さらにその日は、中途半端な飛び休を挟んでおり、自社は使い切った状態。運び出しや積込作業員はお客様の方ですぐにでも手配出来るとのことでしたが・・・2日後に迫った解体日。次の日は祝日で作業不可。解体当日は朝から解体工事に入るといことで諦めざるを得ないと思いましたが、急な話だったため搬入日が未定だった事が幸いし、弊社の都合日で搬入させて頂く事を条件として、車をご用意させて頂きました。

お客様からのヒトコト

このたびは、無理を引き受けて頂き本当にありがとうございました。何度も電話してしまいましたすみませんでした。余談ですが、運び出した家具が大きすぎて解体の時に一緒に壊してしまう予定だったのですが、諦めきれず試行錯誤するうちに搬出に成功し協和運送さんに電話するに至りました。海外の友人から譲り受けたもので思い入れが深く手放さざるを得ない事をとても残念に思っていたので、今、手元にある事を家族揃って、感謝しています。本当にありがとうございました。

■■■お客様問い合わせ記入欄■■■

ご返信はこちら⇒ FAX: 072-887-3301

お名前:

貴社名:

連絡先TEL:

- 物流に関して相談したい！
 いますぐ、お仕事をまかせたい！

相談ごと

発行:協和運送 株式会社

〒571-0022 大阪府門真市沖町32番

TEL: 0800-200-7797